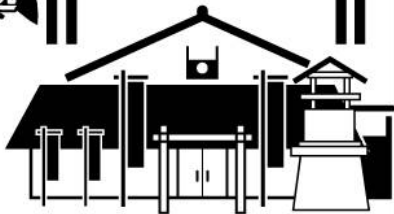


安来節演芸館のよろず瓦版

演芸館通信



第 0003 号
発行：2008.04.01

安来節の殿堂
安来節演芸館
島根県安来市古川町五三四
電話 〇八五四(二八)九五〇〇
<http://www.y-engeikan.com/>



『どじょうすくい
ちよこつと体験』
はじまる

お客様のご要望にお応えし、『どじょうすくいちよこつと体験』が1月21日よりスタートいたしました。なんといつでもお客様が主役となり、会場全体が笑いと楽しい空気に包まれています。これをきっかけに安来節を愛する方が一人でも多く増えてくださればと思います。

支配人 上田 信也

安来節公演の時に、どじょうすくいが体験できません。希望者が5名以上の場合、抽選とさせていただきますのでご了承ください。



清水羊羹は修行僧によってもたらされた？

清水羊羹は、天台宗第三代座主 滋覚大師とされる円仁様が、唐での修行の帰路、清水寺にお立寄りになられたときに、唐で召し上げられた美味しい精進料理の造り方をお教えになりました。その中の一つが清水羊羹の起りといえられております。その伝統を今に受け継ぐ四つのお店。

- ▼境内にある千年杉にちなんで名付けられ、奥深い味を今に伝える『黒田千年堂』
- ▼自家製館で練り上げ、甘すぎない素朴な美味しさが喜ばれている『西村堂』
- ▼口当たりが良くやわらかで、特に一口サイズはお土産用にたいへん喜ばれている『遠藤瑞泉堂』
- ▼添加物を一切使わず、小豆の香りを大切にし、創業以来「風味と食感」にこだわりつづける『深田豊隆堂』

お土産処 『安来亭』



『安来どじょうすくい』
柳川鍋をおいしく食べる！

当館のお食事処『どじょう亭』のおすすめメニュー、柳川鍋。ちよつと馴染みが薄くて「どうやって食べるの？」ってお思いのお客様。今回は、柳川鍋のおいしい召し上がり方をお教えします。※ご注文をしていただくとし汁とどじょうがはいった鍋が用意されます。

- ①まず、沸騰して湯気が立つまで2〜3分待つ。
- ②湯気が立ってきたら溶き卵を全体にまわし入れる。
- ③もう一度フタをし、卵が固まるまで30秒ほど待つ。
- ④卵が固まったらでき上がり。火を消してください。(※煮詰まると出し汁が濃くなります。)

お好みで粉山椒をかけてお召し上がりください。

料理長 内田 政男

イベントのお知らせ

特別公演

『出雲正之助 民謡バラエティショー』

後援/安来節保存会

神楽・舞踊・民謡等盛りだくさんの舞台をお楽しみいただけます。出雲正之助の世界をご堪能ください。

4月20日(日)

- 第一回/13時30分〜15時30分(開場12時30分)
- 第二回/18時30分〜20時30分(開場17時30分)
- 場所/演芸ホール【全席自由】
- 定員/各三〇〇名
- 出演/
出雲正之助/扇泰江/扇正治/扇正太
野々村府美枝/渡部孝夫/山根明郎
特別出演：長谷川ひかる 他総勢12名

詳しくはポスターまたは演芸館HPにて！
チケットは安来節演芸館でお求めください。
※当日の通常公演はございません



大変永らくお待たせいたしました！
皆さま待望の新演目、
いよいよ幕開けでございます！

『安来節家元初代 渡部お糸一代記』

『百年の歌姫』

『わが父の教え賜いし歌』

来る日も来る日も、父・佐兵衛から厳しく安来節の稽古を受ける幼いお糸は、父親に反発しながらも、ある少女との出会いから発声の極意をつかみ、唄の道を歩んで行く。

やがて美しい女性に成長したお糸は、人生を左右する一世一代の恋人・源雄に出会い、そして駆け落ちへ。

数々の苦難を乗り越えながら歌い続けるお糸に、ようやく大舞台出演のチャンスが訪れる……

懸命に日々を生きる庶民を支え慰める大衆芸能として花を開かせる「安来節」とその隆盛を担った歌姫・渡部お糸。まだまだ日本が貧しかった時代に、彼女が娘として、女として、母として、どう生き抜いたかを描く笑いと感動の40分です。どうぞご期待ください。

『安来節演芸館一座』一同

平成20年4月1日以降の公演について

- ①毎月第一水曜日は定休日となります。
- ※都合により変更する場合がございます。
- ②芝居公演は、土・日・月のみの公演となります。
- ※月曜日以外の平日の芝居公演は予約制とさせていただきます。
- ※GW、お盆、年始、祝日等は芝居公演を行います。

・公演時間・

	安来節	芝居
第1回	9:30~10:00	
第2回	10:30~11:00	
第3回	11:40~12:10	12:20~13:00
第4回	13:30~14:00	14:10~14:50
第5回	15:30~16:00	

演芸ホール、2階稽古室 貸し出ししています

職場の研修会、サークルの発表会、カラオケ大会などにご利用ください。詳しくは演芸館にお気軽にお問い合わせください。

4月の初旬、社日の山は数百本もの桜でその名の通りさくら色に染まります。夜は、ほのかなぼんぼりに照らされて、昼間とは違う妖しいまでの美しさで人の心を惹きつけます。今年は4月6日(日)に「お糸まつり」が開催されます。桜の中での安来節もまた格別では。

編集者 社日さくら